

【はりゅうウッドスタジオ様への質問】

質問 1. Archicad ライセンス料と BIMcloud は、維持費が大きいと思いますが、元はとれますか。

回答 1. 元は取れると思います。元が取れるように、プレゼン、基本設計だけで終わらせるのではなく、実施設計まで Archicad を使い尽くすことでより効果が大きくなると思います。BIM で省力化できることを、様々な他の業務に当てることができるようになったと感じています。

BIMcloud も 1 つのプロジェクトを同時進行で共有できることは大きいと思います。自社内の繋がりだけではなく、全国の方にお手伝いを依頼し、繋がることができます。地方の僕たちのような小さい事務所では、全国の方と一緒に一つのプロジェクトを行っていただけることに可能性を感じています。

質問 2. アクソメも Archicad で作成されていますか。

回答 2. アクソメも Archicad で作成し、レギュラー版に内蔵されている Cinema4D でレンダリングしています。レンダリングで Lumion を使う方もいるようです。

質問 3. 縦ログ構法おもしろそうです。ジョイントの止水性を Archicad で確認したのでしょうか。

回答 3. ありがとうございます。ジョイントの止水性は、Archicad ではなくモックアップをつくったり、現場での問題を確認したりしています。将来、木材の収縮率等なども考慮できるとそうした検討も可能かもしれません。縦ログ構法では、パネル図(軸組図)も書きます。その時の伏図等との施工性は Archicad だと取りやすいので助かります。

【石本建築事務所様への質問】

質問 1. 壁種類等の社内テンプレートは最初に一気に作りましたか?それとも長期の積立ですか。

回答 1. テンプレートは Archicad 24 へのバージョンアップに合わせてある程度まとめて作成しました。ただし、メンテナンスが必須ですので、毎週の Archicad Chatting で細かい点を話しながら日々コツコツとマイナーチェンジすることを心掛けています。その際、変更項目が既存のテンプレートに個別にインポートできることもできるだけ対応できるようにしています。

質問 2. BIM で働き方を変えるには BIMcloud が有効ということでしょうか。

回答 2. 働き方を変えるには BIM だけではなく、社内環境(ソフト・ハード)から個別のプロジェクトまで全体感を持って計画することが重要だと考えています。Archicad に関していえば複数人で共同作業を行う場合 BIMcloud (Basic) の環境構築は必須だと思います。

質問 3. 国交省の BIM ガイドラインは会社のルールに適用できますか。

回答 3. 標準仕様に倣い公共建築を設計することも多いため、社内ガイドラインの上位概念として明記し、最新情報についてフォローするように心掛けています。

質問 4. プロジェクト事例で PPT でのプレゼン資料を見せてもらいましたが、この中のパース、図面、模式図は基本的に Archicad から出力したものでしょうか。

回答 4. 一部外部委託したパースもありますが、3D グラフィックについては基本的に Archicad か Rhinoceros で作成した図版を用いて PPT を作成しています。

質問 5. 現在スケッチアップを使用しております。BIM の習得はスムーズでしたでしょうか。

回答 5. 私もスケッチアップからスタートしました。スケッチアップが無駄だったかと言えばそうでもなく、3D でデザイン考えること自体は共通しています。BIM (Archicad) はその 3D モデルをさらに利活用できる機能が豊富に揃っています。移行がスムーズだったかは分かりませんが、使いにくいからやめようと思ったことはありません。デザインプロセスに対して色々な選択肢を取り入れながら使用できるアプリケーションだと思います。

質問 6. プレゼンボード素敵ですね。3D は glb がパワーポイントの埋め込みに最適なのでしょうか。

同じ質問：庁舎のプレゼンで使用されていた 3D パースのデータ(.glb?)は Archicad で出力可能なものですか。

回答 6. .glb はテクスチャを保持して PPT へ挿入が可能です。glb 以外にも PPT へは挿入できますので試してみて互換性の良い拡張子を探るのが良いと思います。PPT という一般的なソフトですが 3D ドキュメンテーション能力が以外に高いということが個人的に発見であり共有させていただきました。